

## 越谷南高校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

### 1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・外国語科		生徒数	(男) 529 (女) 585	計 1114				
ホームページ	https://www.koshigayaminami-h.spec.ed.jp/										
アクセス	J R 武蔵野線 越谷レイクタウン駅 より徒歩 5 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 年生数学で習熟度別少人数授業を実施（基礎学力を定着させる）</li> <li>・ 2 年生より文系・理系の類型を選択（深く学び、自分に合った進路を実現する）</li> <li>・ 総合的な探究の時間を活用し、キャリア教育を推進</li> </ul>										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陸上競技部棒高跳び、男子ハンドボール部（全国大会出場）</li> <li>・ バドミントン部、男女ハンドボール部、男子バレーボール部（関東大会出場）</li> <li>・ 吹奏楽部（西関東大会金賞）</li> </ul>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーストラリア海外研修（2 年生希望者）</li> <li>・ 英語サマーセミナー（1 年生外国語科）</li> <li>・ 長距離大会 男子 30km 女子 22km（全学年）</li> </ul>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三者面談、保護者向け授業公開を実施（全校）</li> <li>・ 小学校との交流事業を実施（外国語科）</li> <li>・ レイクタウンでのイベントに参加（応援団）</li> </ul>										
進路	状況	四大	317 人	短大	8 人	専門	46 人	就職	8 人	その他	19 人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路決定率は 95.2% ・ 私立 4 年制大学進学者が多い。近年国公立進学者が増加傾向。</li> <li>・ 「国公立・G-MARCH」を目標とする生徒が多数。 ・ 就職は 1 名を除き、公務員。</li> </ul>									

（ 生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値）

### 2 入学者選抜情報

<p>&lt; 本校が求める生徒 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活と学習の両立を目指し、主体的な努力を惜しまない生徒</li> <li>・ 目標に向かって果敢にチャレンジし、最後まで前進し続ける生徒</li> </ul>
<p>&lt; <a href="#">詳しい入学者選抜基準はこちら</a> &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習の記録の得点については、学年比率 1 : 1 : 2 で、3 年次の評価を重視します。</li> <li>・ 第 1 次選抜と第 2 次選抜においては、いずれも学力検査と調査書の記録の比率を 6 : 4 とし、学力検査を重視します。</li> <li>・ 第 3 次選抜においては、第 1 次選抜における合計得点の一定の順位のを対象に、調査書の特別活動等の得点及びその他の項目の得点で選抜します。</li> <li>・ 外国語科の学力検査では、英語を 200 点満点とする傾斜配点を行います。</li> </ul>

目指す学校像

「文武両道」をとおして「知・徳・体」の調和を実現し、目標を高く持って社会に貢献する人材を育てる学校

求める生徒像

校訓の「知・徳・体 文武両道」を踏まえ、規律ある生活を基盤に学習と部活動の両方に優れることを目指して努力することができる生徒



since 1974

校訓

知・徳・体 文武両道

重点目標

- 1 「主体的・対等的に深い学び」を実現する4つの力(分析力・行動力・思考力・表現力)の伸長を踏まえた教育活動の改善を行い、学力の飛躍と難関大学等への進路を実現する。
- 2 規律ある生活態度と文武両道を発展させ、豊かな人間性を育てる。
- 3 外国語科の特性を生かし、異文化理解を深めるとともに語学力を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- 4 本校の教育活動への関心をさらに高めるとともに、地域との良好な関係づくりを推進する。

1年

2年

3年

普通科

外国語科

「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」の4つの力の基礎を作る。

生活習慣の確立

高校生活の基盤となる生活習慣と、礼儀等の指導を通じて高校生としてふさわしい基本的態度を身につけます。



学習習慣の確立

授業と自主学習時間を大切にします。週末課題等が課せられ基礎力を確かなものにしていきます。

部活動への積極的参加

多くの仲間とともに目標に向かって頑張っています。



英語力の向上

英語科目の多くは少人数授業で展開します。2人のALTが常駐配置しています。授業だけでなく、校内生活を通して英語4技能が向上します。夏休みにブリティッシュヒルズで英語研修に取り組み、「表現力」を磨きます。



「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」をさらに発展させる。

「4つの力」の向上

進路希望に応じ、文系と理系に分かれ学習に取り組みます。模試を活用し、学力を高めていきます。後半には、実力養成の進学補習を実施し、学力を高めていきます。

進路意識の向上

講演会、大学オープンキャンパス参加、進路の日(大学見学や授業体験)を設け、進路意識を高めます。

国際性の育成

夏休みを利用して、オーストラリア語学研修に希望生徒が参加します。



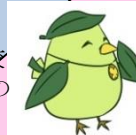
オーストラリア語学研修

英語力の活用

スピーチコンテストを実施。代表は県大会へ。埼玉県英作文コンテスト出場

国際性の育成

1年間、交換留学生として本校生徒を他国に送り出し、他国の高校生を受入れています。



「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」を進路実現に結びつける。

「4つの力」の

頭で考え、客観的に分析し、相手に伝えながら行動できる人間になるため、成長を促します。進路実現のため、早期より大学入試に向けた実践に取り組みます。早朝・放課後に実力養成の補習が組まれ、希望に応じて受講します。



大学入試改革への対応

普通科・外国語科ともに「英語4技能評価」へ対応するため、1年次からG-TECを受けます。その成果を3年生で発揮し、自己最高スコアを目指します。そのスコアを持って、大学入試に挑みます。



進路実現

国公立大・難関私立大学をはじめ、進路希望校の現役合格を目指します。平成31年度は、国公立12名(埼玉大・千葉大・埼玉県立大等)早慶上理-GMARCHに31件の合格を達成しました。

越南で育み、培った「4つの力」で、次のステージへ。

教職員

生徒の成長を力強くサポートします。個人面談や三者面談を多く実施し、学校生活・進路実現への後押しをしています。

学校行事

体育祭・文化祭・修学旅行・長距離大会等、教員と生徒、または、生徒同士が声をかけあいながら、素晴らしい行事にしています。



体育祭の様子

地域との連携や信頼関係づくり

地元小学校との交流を外国語科生徒が行っています。また、地域のボランティア活動への参加もしています。

